

令和3年度

事業報告及び同附属明細書

令和 3年 4月 1日から

令和 4年 3月31日まで

公益財団法人名古屋港湾福利厚生協会

事業報告

はじめに

令和3年の世界経済では、2年に引き続きコロナ感染症に影響される状況でしたが、総じて貿易が拡大した年でした。ただし、地域別にその影響の出方の違いがあり、東南アジアの工場閉鎖や北米西岸でのコンテナ貨物の滞留、これらによる物価の上昇など改めて物流が世界経済に及ぼす影響が如何に大きいかを知らされる1年でした。

名古屋港の令和3年の総取扱貨物量は1億7,775万トンに達し、前年比で5.5%増となり、20年連続で日本一を堅持する見通しとなりました。令和2年に比べ、製造業に持ち直しが見られ1年を通せば輸出では完成自動車、自動車部品等が増加しました。しかし、コロナ感染拡大などにより半導体など部品の供給が追いつかず、減産せざるを得ない状況がありました。

当協会におきましてもコロナ禍の影響により臨港病院の患者数減少が続くなど厳しい経営となりました。引き続き、職員一人ひとりが危機意識を強く持ち、創意工夫を凝らすとともに、経費削減に努め、関係官公庁、港湾関係団体、業界の皆様の一層のご理解とご協力を賜りながら、港湾労働者の方々に喜ばれ、期待される福利厚生事業の充実に努めてまいります。

1 重点事業

(1) 港湾労働者の生活の安定に資する事業

港湾労働者の生活の安定を図るため、名古屋港湾労働者福祉センター等の管理運営、岸壁休憩所、港湾労働者用駐車場、港湾労働者用住宅の管理運営等を実施しました。

(2) 港湾労働者の健康維持増進に資する事業

港湾労働者、地域住民の健康管理を推進するため、臨港病院、健康管理センターの管理運営を実施しました。

(3) 港湾労働者の自己啓発、余暇活動に資する事業

港湾労働者の精神的、肉体的にリフレッシュする場所、機会を提供し、労働者を側面から支援するため、山海荘等の保養施設の管理運営、広報誌の発行等を実施しました。各種レクリエーション大会は、感染状況を見ながら一部を実施することが出来ました。

(4) 港湾労働者の労働災害防止に資する事業

関係機関等と協力し、労働災害防止に寄与するための名古屋港殉職者慰霊祭はコロナ禍により規模を縮小し斎行しました。

(5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

港湾労働者の文化・技能を継承するための名古屋港筏師一本乗り大会はコロナ禍により中止としました。

2 役員・評議員等に関する事項

(1) 役員

理事

≪ 就 任 ≫

理 事 高 見 昌 伸
 理 事 吉 川 敦
 理 事 中 尾 正 英
 理 事 下 村 喜 維
 理 事 戸 木 田 宇 紀

≪ 退 任 ≫

理 事 後 藤 正 三
 理 事 三 浦 宏 利
 理 事 荒 川 武 實
 理 事 佐 野 嘉 治
 理 事 山 本 仁 士

監事

≪ 就 任 ≫

監 事 藤 本 健

≪ 退 任 ≫

監 事 小 澤 敏 也

(2) 評議員

≪ 就 任 ≫

評 議 員 山 田 雄 司
 評 議 員 正 村 靖
 評 議 員 宮 本 貴 之
 評 議 員 山 田 貴 哉
 評 議 員 浅 井 吉 文
 評 議 員 河 瀬 治 喜
 評 議 員 飯 田 悟
 評 議 員 志 村 誠
 評 議 員 小 島 英 史

≪ 退 任 ≫

評 議 員 杉 浦 秀 希
 評 議 員 坂 東 正 男
 評 議 員 下 村 喜 維
 評 議 員 戸 木 田 宇 紀
 評 議 員 吉 川 敦
 評 議 員 林 徹
 評 議 員 大 久 保 明 夫
 評 議 員 竹 田 秀 和
 評 議 員 守 田 英 司

3 職員

(1) 本部

区分	令和3年度	令和2年度	増 減	平均年齢	平均勤続年数
男 性	20	21	△ 1	50.1	15.3
女 性	51	54	△ 3	51.7	7.1
合 計	71	75	△ 4	51.2	9.1

(2) 臨港病院

区分	令和3年度	令和2年度	増 減	平均年齢	平均勤続年数
男 性	34	36	△ 2	52.7	20.6
女 性	122	124	△ 2	42.9	10.5
合 計	156	160	△ 4	45.0	12.8

4 会議

(1) 理事会

開催年月日	会議名	議事の概要
3.6.2	定例理事会	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和2年度事業報告及び同附属明細書 ② 令和2年度貸借対照表・損益計算書等 ③ 定時評議員会の招集 ④ 任期満了に伴う理事候補者の推薦 ⑤ 辞任に伴う監事候補者の推薦 ⑥ 辞任に伴う評議員候補者の推薦 ⑦ 重要な使用人の選任 報告 <ul style="list-style-type: none"> ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 理事の利益相反取引 ③ 稲永福祉センター建替えの進捗状況
3.6.22	臨時理事会 (書面表決)	<ul style="list-style-type: none"> ① 理事長選定の件 ② 副理事長選定の件 ③ 副理事長順序の確認の件 ④ 専務理事選定の件 ⑤ 理事に使用人職務を委嘱する件
3.8.12	臨時理事会 (書面表決)	<ul style="list-style-type: none"> ① 理事会として評議員の候補者の推薦 ② 評議員会の決議省略についての決定 ③ 評議員会の決議事項
4.1.19	臨時理事会 (書面表決)	<ul style="list-style-type: none"> ① 理事会として評議員の候補者の推薦 ② 評議員会の決議省略についての決定 ③ 評議員会の決議事項
4.3.24	定例理事会	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和4年度事業計画書 ② 令和4年度収支予算書 ③ 令和4年度資金調達及び設備投資の見込み書 ④ 給与規程の一部改正 ⑤ 現業職員規程の一部改正 ⑥ 嘱託職員規程の一部改正 ⑦ 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定 報告 <ul style="list-style-type: none"> ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 稲永福祉センター建替えの進捗状況

(2) 評議員会

開催年月日	会議名	議事の概要
3.6.22	定時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和2年度事業報告及び同附属明細書 ② 令和2年度貸借対照表・損益計算書等 ③ 任期満了に伴う理事の選任 ④ 辞任に伴う監事の選任 ⑤ 辞任に伴う評議員の選任 報告 <ul style="list-style-type: none"> ① 稲永福祉センター建替えの進捗状況
3.8.26	臨時評議員会 (書面表決)	<ul style="list-style-type: none"> ① 評議員2名の補充選任
4.1.31	臨時評議員会 (書面表決)	<ul style="list-style-type: none"> ① 評議員1名の補充選任

(3) 正副理事長会議

開催年月日	会議名	議事の概要
3.5.18	正副理事長会議	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和2年度事業報告及び同附属明細書 ② 令和2年度貸借対照表・損益計算書等 ③ 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 ④ 令和2年度名古屋港労災補償協議会決算書 ⑤ 令和3年度名古屋港労災補償協議会予算書 ⑥ 名古屋港労災補償協議会会長の確認 ⑦ 定時評議員会の招集 ⑧ 任期満了に伴う理事候補者の推薦 ⑨ 辞任に伴う監事候補者の推薦 ⑩ 辞任に伴う評議員候補者の推薦 ⑪ 任期満了に伴う理事の選任 ⑫ 辞任に伴う監事の選任 ⑬ 辞任に伴う評議員の選任 ⑭ 重要な使用人の選任 ⑮ 臨時理事会の開催 報告 <ul style="list-style-type: none"> ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 理事の利益相反取引 ③ 稲永福祉センター建替えの進捗状況 今後の予定

3.9.8	正副理事長会議	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和3年度第1四半期決算 ② 名古屋港殉職者慰霊祭の実施規模等 ③ 会計監査人との監査契約報告 ④ 今後の予定
3.12.9	正副理事長会議	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和3年度上半期決算 ② 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 ③ 令和4年1月4日の休業 ④ 役員等の報酬等支給規程の整理報告 ⑤ 稲永福祉センター建替えの進捗状況 ⑥ 今後の予定
4.3.1	正副理事長会議	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和3年度第3四半期決算 ② 令和4年度事業計画書 ③ 令和4年度収支予算書 ④ 令和4年度資金調達及び設備投資の見込み書 ⑤ 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 ⑥ 定例理事会の開催 ⑦ 給与規程の一部改正 ⑧ 現業職員規程の一部改正 ⑨ 嘱託職員規程の一部改正 ⑩ 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定 <p>報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 稲永福祉センター建替えの進捗状況 ③ 今後の予定

(4) 名古屋港福利厚生事業運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
3.5.26	運営委員会	① 令和2年度事業報告及び同附属明細書 ② 令和2年度貸借対照表・損益計算書等報告 ③ 稲永福祉センターの建替えの進捗状況
3.12.17	運営委員会	① 令和3年度上半期決算報告 ② 稲永福祉センターの建替えの進捗状況 ③ 年末年始の営業
4.3.8	運営委員会	① 令和3年度第3四半期決算 ② 令和4年度事業計画書 ③ 令和4年度収支予算書 ④ 令和4年度資金調達及び設備投資の見込み書報告 ⑤ 稲永福祉センターの建替えの進捗状況

5 監査及び検査等

(1) 監事及び会計監査人監査

- ① 監事監査 令和3年5月24日
- ② 会計監査人監査 令和3年4月1日
令和3年4月30日～5月8日
令和3年12月7日～8日
令和4年3月28日～29日

(2) 名古屋港労災補償協議会監事監査 令和3年5月24日

(3) 名古屋市環境局資源化推進室

事業系一般廃棄物検査

名古屋港福利厚生会館 令和3年12月10日

(4) 名古屋市港消防署

消防検査

稲永福祉センター 令和4年1月20日

金城福祉センター 令和4年1月20日

6 正味財産増減及び財産の推移

(単位：百万円)

事業年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
正味財産増減					
当期収益合計	2,732	2,931	2,861	2,731	2,383
当期費用合計	2,781	2,864	2,756	2,805	2,516
当期増減差額	△48	66	104	△73	△132
財 産					
資産合計	5,752	5,598	5,523	5,236	4,875
負債合計	2,382	2,161	1,981	1,768	1,540
正味財産	3,370	3,436	3,541	3,467	3,335

注 百万円未満切捨による差異が発生している。

7 港湾福利分担金等受入状況

(単位：円)

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度比較
日本港湾福利厚生協会 港湾福利分担金 第1次交付金	名古屋	276,819,858	251,205,211	25,614,647
	衣 浦	15,499,530	13,404,006	2,095,524
	蒲 郡	2,170,071	1,529,823	640,248
	豊 橋	19,666,000	18,342,437	1,323,563
	合 計	314,155,459	284,481,477	29,673,982
日本港湾福利厚生協会 施設整備助成金		0	170,000,000	△170,000,000

8 資金調達及び設備投資の報告

(1) 資金調達

新規の借入なし。

(2) 設備投資

(単位：円)

事業番号	設備投資の内容	契約先	金額
公益目的 事業会計	稲永福祉センター 建替え建設仮勘定	(株)中建設計他	4,576,000
	稲永福祉センター 全自動炊飯器2台	(株)マルゼン	2,750,000
	流通福祉センター 冷蔵ショーケース	(株)マルゼン	308,000
	NUCT休憩所 食器洗浄機	(株)マルゼン	869,000
	臨港病院 一般X線撮影装置	キヤノンメディカル システムズ(株)	7,000,000
	臨港病院 オンライン資格確認対応	キヤノンメディカル システムズ(株)他	2,090,000
	臨港病院 上部消化管用汎用スコープ	協和医科器械(株)	3,080,000
	健康管理センター 自動血圧計システム	(株)八神製作所	567,000
	健康管理センター 自動身長計付き体組成計システム	(株)八神製作所	1,535,000
	健康管理センター 超音波診断装置	(株)日森	3,050,000
法人会計	無し		0
合 計			25,825,000

(3) 資金調達方法

- ① 運用財産 23,735,000 円
- ② 社会保険診療報酬支払基金 2,090,000 円

9 その他財務に関する重要な数値

(1) 収支相償

以下のとおり、収支相償を満たしている。(単位：円)

科 目	収 入 の 額	費 用 の 額
公益目的事業経常計	2,224,267,772	2,370,854,194

(2) 公益目的事業比率

以下のとおり、公益目的事業比率を満たしている。

公益目的事業比率	96.5%
----------	-------

(単位：円)

科 目	金 額
公益実施費用額	2,370,854,194
収益等実施費用額	0
管理運営費用額	84,745,270
経常費用の合計額	2,455,599,464

(3) 遊休財産額

以下のとおり、遊休財産額の保有上限を満たしている。(単位：円)

科 目	金 額
遊休財産額の保有上限額	2,370,854,194
遊休財産額	1,019,465,759

(4) 公益目的取得財産残額

(単位：円)

科 目	金 額
公益目的取得財産残額	4,297,814,072
公益目的増減差額	1,247,458,221
公益目的保有財産の帳簿 価額の合計額	3,050,355,851

事業報告の附属明細書

1 役員・評議員等

(役員)

(順序不同)

役職	氏名		所 属 名	
理事長	系井辰夫	非	株式会社フジトランス コーポレーション	取締役社長
副理事長	藤森利雄	〃	名港海運株式会社	取締役副会長
〃	小山登司雄	〃	東海協和株式会社	取締役社長
〃	高見昌伸	〃	伊勢湾海運株式会社	取締役社長
専務理事	熊谷一幸	常	公益財団法人名古屋港湾福利厚生協会	専務理事
理事	成田誠	非	名港運輸株式会社	取締役社長
〃	吉川敦	〃	愛知海運株式会社	取締役名古屋カンパニー長
〃	黒田城児	〃	東陽物流株式会社	取締役社長
〃	金井正次	〃	名古屋埠頭株式会社	取締役社長
〃	中山武彦	〃	名古屋港鉄鋼埠頭株式会社	取締役社長
〃	中尾正英	常	公益財団法人名古屋港湾福利厚生協会 臨港病院	院長
〃	杉本恒	非	全日本港湾労働組合 東海地方名古屋支部	執行委員長
〃	藤井将俊	〃	全日本港湾労働組合 東海地方名古屋支部	副執行委員長
〃	下村喜維	〃	名古屋港湾労働組合	組合長
〃	岩切康秀	〃	名古屋港湾労働組合	書記長
〃	西原健治	〃	伊勢湾海運労働組合	組合長
〃	戸木田宇紀	〃	名港グループ労働組合	執行委員長
〃	河田一正	〃	愛知筏関係労働組合	代表
〃	浅野皇	〃	半田港運株式会社	取締役社長 (衣浦支部長)
〃	相羽実	〃	愛知海運株式会社	蒲郡カンパニー長 (蒲郡支部長)
〃	山田俊郎	〃	愛知海運産業株式会社	取締役社長 (豊橋支部長)
監事	藤本健	〃	旭運輸株式会社	取締役社長執行役員
〃	加藤直樹	〃	名古屋港湾労働組合	副組合長

(評議員)

(順序不同)

役職	氏名		所 属 名	
評議員	山本敦	非	名海運輸作業株式会社	取締役社長

〃	飯田 悟	〃	一般社団法人全日検中部支社名古屋支部	執行役員名古屋支部長
〃	加藤 式夫	〃	新興海運株式会社	取締役副会長
〃	吉岡 稔仁	〃	三菱倉庫株式会社名古屋支店	副支店長
〃	三宅 和裕	〃	三井倉庫株式会社	中部支社長兼名古屋支店長
〃	伊木 善秀	〃	東陽倉庫株式会社	常務執行役員国際営業本部長
〃	山田 雄司	〃	川西倉庫株式会社名古屋支店	支店長
〃	正村 靖	〃	日本通運株式会社名古屋フォワーディング支店	港湾営業部長
〃	安田 隆	〃	一般社団法人日本貨物検数協会名古屋支部	理事支部長
〃	蟹井 修	〃	大源海運株式会社	取締役社長
〃	椎野 和久	〃	株式会社上組名古屋支店	取締役執行役員名古屋支社長兼名古屋支店長
〃	伊東 明義	〃	朽木合同輸送株式会社	専務取締役
〃	小川 嘉章	〃	サンソー港運株式会社	取締役社長
〃	杉田 慶太郎	〃	由良海運株式会社	取締役
〃	森田 清	〃	大洋海運株式会社	取締役社長
〃	野間 順一	〃	名古屋港木材倉庫株式会社	取締役社長
〃	森 一洋	〃	伊勢湾海運労働組合	書記長
〃	坂本 純	〃	伊勢湾海運労働組合	副組合長
〃	彦坂 伸良	〃	全日本港湾労働組合 東海地方名古屋支部	執行委員
〃	宮本 貴之	〃	名古屋港湾労働組合	副組合長
〃	佐野 秀則	〃	名古屋港湾労働組合	菱洋分会長
〃	上田 建造	〃	名古屋港湾労働組合	朽木合同分会長
〃	宮木 忠司	〃	名港グループ労働組合	書記長
〃	山田 貴哉	〃	名港グループ労働組合	分会長
〃	嶽見 典男	〃	日本通運株式会社半田支店	支店長 (衣浦支部)
〃	浅井 吉文	〃	愛知海運株式会社	執行役員半田カンパニー長 (衣浦支部)
〃	小野 雅也	〃	半田港運株式会社武豊支店	執行役員支店長 (衣浦支部)
〃	河瀬 治喜	〃	日本通運株式会社蒲郡支店	支店長(蒲郡支部)
〃	志村 誠	〃	トピー海運株式会社	取締役社長(豊橋支部)
〃	小島 英史	〃	日本通運株式会社豊橋支店	支店長(豊橋支部)

会計監査人	太陽有限責任監査法人
-------	------------

注1 令和4年3月31日現在

注2 常は常勤、非は非常勤

2 港湾労働者の生活の安定に資する事業

(1) 港湾労働者福祉センター等の管理運営

㊦ 名古屋港湾労働者福祉センター（通称：稲永福祉センター）

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度比較
食 堂	人 数	114,985	110,550	4,435
売 店	人 数	29,630	33,233	△ 3,603
会議室	回 数	110	123	△ 13
	人 数	2,734	3,135	△ 401

㊧ 名古屋港金城埠頭港湾労働者福祉センター（通称：金城福祉センター）

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度比較
食 堂	人 数	123,579	111,446	12,133
売 店	人 数	48,385	43,700	4,685
会議室	回 数	286	226	60
	人 数	5,387	4,340	1,047
シャワー室	人 数	24,118	23,971	147

㊨ 名古屋港流通団地港湾労働者福祉センター（通称：流通福祉センター）

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度比較
食 堂	人 数	154,512	149,674	4,838
売 店	人 数	77,126	73,982	3,144
会議室	回 数	89	68	21
	人 数	2,557	2,340	217

㊩ 名古屋港鍋田埠頭港湾労働者福祉センター（通称：鍋田福祉センター）

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度比較
食 堂	人 数	104,374	101,976	2,398
売 店	人 数	38,265	37,074	1,191
会議室	回 数	5	5	0
	人 数	93	58	35

㊪ 鍋田埠頭休憩所（通称：NUCT 休憩所）

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度比較
食 堂	人 数	44,225	48,381	△ 4,156

※ コロナ禍により、令和2年4月21日から令和2年5月24日まで売店・食堂を時短営業、会議室を休業

⑥ 名古屋港福利厚生会館

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度比較
食堂 (委託)	人 数	57,024	54,371	2,653

⑦ ガーデン埠頭福祉センター

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度比較
会議室	回 数	562	408	154
	人 数	3,116	1,690	1,426

(2) 岸壁休憩所の管理運営

区 分	令和3年度		令和2年度		前年度比較	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
7号	101	2,620	69	1,593	32	1,027
23号	99	1,291	101	1,289	△2	2
53号	69	1,935	46	1,024	23	911
61号	35	409	64	757	△29	△348
67号	0	0	0	0	0	0
77号	65	2,392	59	2,080	6	312
83号	0	0	10	150	△10	△150
85号	85	1,545	84	1,487	1	58
91号	171	1,659	204	1,869	△33	△210
93号	130	2,660	104	2,743	26	△83
94号	160	2,882	116	2,472	44	410
98号	110	1,173	99	1,075	11	98
亀崎埠頭		1,273		1,619		△346
計	1,025	19,839	956	18,158	69	1,681

(3) 港湾労働者用駐車場の管理運営

① 金城埠頭駐車場

区 分	収容台数	令和3年度	令和2年度	前年度比較
大型バス	15	15	15	0
トラック	16	16	16	0
マイクロバス	9	9	9	0
普通車	865	828	847	△ 19
バイク	34	34	34	0
計	939	902	921	△ 19

② 名古屋港福利厚生会館

区 分	収容台数	令和3年度	令和2年度	前年度比較
月極駐車場	154	152	146	6
日貸し駐車場	—	—	46	△ 46

※ 令和2年8月で日貸し駐車場を廃止

(4) 港湾労働者用住宅の管理運営

① 潮風住宅

区 分	総戸数	令和3年度	令和2年度	前年度比較
2DK	47	26	34	△ 8
3LDK	4	2	2	0

※ 令和6年3月末で廃止予定

② 鴨浦住宅

区 分	総戸数	令和3年度	令和2年度	前年度比較
3LDK	30	22	23	△ 1

3 港湾労働者の健康維持増進に資する事業

(1) 臨港病院の管理運営

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度比較
臨港病院	通院人数	31,340	32,663	△ 1,323
	内科	13,949	14,873	△ 924
	外科	327	367	△ 40
	整形外科	6,473	6,608	△ 135
	脳神経外科	2,355	2,430	△ 75
	眼科	1,821	1,779	42
	耳鼻科	576	643	△ 67
	リハビリテーション科	104	56	48
	皮膚科	2,169	2,369	△ 200
	婦人科	100	113	△ 13
	歯科	3,466	3,425	41
	入院人数 (療養型)	56,772 (11,192)	62,786 (14,273)	△ 6,014 (△ 3,081)
	内科	48,747	55,315	△ 6,568
	外科	0	0	0
	整形外科	5,284	3,606	1,678
	脳神経外科	2,678	3,789	△ 1,111
	眼科	14	21	△ 7
	耳鼻科	0	0	0
	皮膚科	0	0	0
	婦人科	0	0	0
歯科	49	55	△ 6	

救急医療利用者 215人

高気圧酸素療法利用者延数 0人

睡眠時無呼吸症候群療法利用者 31人

土曜外来受診者延数 3,748人

港警察署の留置者急患対応者延数 0人

生活保護者患者延数 10,953人

(入院 9,185人、通院 1,768人)

健康教室の参加者 開催なし

名古屋港寄港船員受診者 9人

第四管区海上保安本部診療所受診者延数 177人

(2) 健康管理センターの管理運営

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度比較
健康管理センター	人 数	4,810	4,615	195

※ コロナ禍により、令和2年4月20日から令和2年5月16日まで休業

4 港湾労働者の自己啓発、余暇活動に資する事業

(1) 保養施設、体育施設の管理運営

① 山海荘、テニスコート

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度比較
山海荘	宿泊人数	130	65	65
	日帰り組数	6	3	3
テニスコート	人 数	7,403	6,684	719

※ コロナ禍により、山海荘は令和2年5月1日から令和2年6月30日まで休業
テニススクールは、令和2年4月13日から令和2年5月19日まで休業

② シーパレス日港福利用斡旋

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度比較
シーパレス 日港福	宿泊人数	3,426	3,045	381
	アクアの湯 利用人数	595	410	185

※ コロナ禍により、令和2年4月5日から令和2年6月30日まで休業

③ ハーヴェストクラブ浜名湖、プロミネント車山高原利用斡旋

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度比較
ハーヴェストクラブ 浜名湖	人 数	14	55	△ 41
プロミネント 車山高原	人 数	4	9	△ 5

(2) 各種レクリエーション大会の開催運営

① 本部

ア 名古屋港湾従業員体育大会運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
3. 8. 2	第1回 運営委員会	① 前回令和2年度「第3回運営委員会」議事録の確認 ② 「第5回ウォーキング大会」について ③ 「第30回ボウリング大会」について
3. 12. 7	第2回 運営委員会	① 前回令和3年度「第1回運営委員会」議事録の確認 ② 「第5回ウォーキング大会」開催について ③ 令和4年度名古屋港湾従業員体育大会年間予定
4. 2. 22	第3回 運営委員会	① 前回令和3年度「第2回運営委員会」議事録の確認 ② 「第5回ウォーキング大会」実施について ③ 規約の一部改正

イ フォトコンテスト運営委員会・文化事業運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
3. 8. 25	第1回 運営委員会	① 令和3年度フォトコンテストについて ② フォトコンテスト運営委員会について
4. 1. 28	第2回 運営委員会	① 運営委員会の発足について ② 文化事業について

令和3年10月	ウォーキング大会	コロナ禍により中止
令和3年11月	ボウリング大会	コロナ禍により中止
令和3年11月	文化事業	コロナ禍により中止

② 衣浦支部

令和3年5月	テニス大会	コロナ禍により中止
令和3年11月	ボウリング大会	コロナ禍により中止
令和4年2～4月	いちご狩り大会	235名参加

③ 蒲郡支部

令和3年4月	潮干狩り大会	コロナ禍により中止
令和2年7月	ボウリング大会	50名参加
令和3年2月	いちご狩り大会	コロナ禍により中止

④ 豊橋支部

令和3年6月	五目釣り大会	コロナ禍により中止
令和3年8月	メロン狩り大会	264名参加
令和3年11月	みかん狩り大会	コロナ禍により中止

令和3年12月 ソフトボール大会
 令和4年3月 いちご狩り大会

52名参加
 コロナ禍により中止

(3) 広報誌

季刊誌として年2回発行

合計 900部配布

5 港湾労働者の労働災害防止に資する事業

(1) 労働災害防止活動

令和3年10月 第69回名古屋港殉職者慰霊祭 コロナ禍により縮小
 遺族49名含む約90名参加 合祀総数407柱

(2) 名古屋港労災補償協議会の運営

ア 会議

開催年月日	会議名	議事の概要
3.5.26	第50回総会 (書面表決)	令和2年度名古屋港労災補償協議会決算書 令和3年度名古屋港労災補償協議会予算書
3.6.2	委員会	令和2年度名古屋港労災補償協議会決算書 令和3年度名古屋港労災補償協議会予算書

イ 申請件数

上積補償金 0件

弔慰金 0件

見舞金 1件

6 その他の事業

令和3年7月 名古屋港筏師一本乗り大会 コロナ禍により中止